学校番号	１０１５

平成 31 年度　情報科

教科	情報	科目	情報の科学	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	最新情報の科学　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報や情報技術に関する知識や技術の習得、それから情報化の進展に伴う、役割・影響・問題解決など主体的に対応できる能力と態度を身に付くように指導している。

2　学習の到達目標

・情報及び情報技術を活用するための知識と技能を習得させ，情報に関する科学的な見方や考え方を養うとともに，社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解させ，社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。
・情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報や情報社会に関心をもち，身のまわりの問題を解決するために，自ら進んで情報及び情報技術を活用し，社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために，情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて，思考を深め，適切に判断し表現している。	情報及び情報技術を活用するための基礎的･基本的な技能を身に付け，目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報及び情報技術を活用するための基礎的･基本的な知識を身に付け，社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノートの記述 授業への参加状況 定期考査の結果 など	学習状況の観察 ノートの記述 授業への参加状況 定期考査の結果 など	学習状況の観察 ノートの記述 授業への参加状況 定期考査の結果 など	学習状況の観察 ノートの記述 授業への参加状況 定期考査の結果 など

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期(4月～5月)	情報とコンピュータ	・情報の表し方 ・コンピュータでの ディジタル表現 ・コンピュータの仕組み	○ ○ ○	○ ○ ○		○ ○ ○	a:情報に関心を持ち意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:コンピュータの仕組みにおける問題や工夫に目を向け考察し、判断している d: コンピュータでのディジタル表現に必要なアナログとディジタルの特徴を理解しながら知識を身に付けている	授業観察 ノート提出 定期考査
前期(6月～9月)	ネットワークの仕組みと情報システム	・ネットワークの仕組み ・情報システムと 情報セキュリティ	○ ○	○ ○		○ ○	a:情報システムとセキュリティの留意点に関心を持ち意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: ネットワークの仕組みにおける問題や工夫に目を向け考察し、判断している。 d:情報システムを利用する際に必要な知識や技能を身に付けている。	授業観察 ノート提出 実習参加 定期考査
後期(10月～11月)	情報技術と社会	・情報化による生活の変化 ・情報技術による社会の発展	○ ○	○ ○		○ ○	a:情報化による生活の移り変わりに目を向け意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:情報技術の発展と社会の発展に関する問題やその解決方法に目を向け考察し、判断している。 d:情報技術により社会に与える影響についての知識が身に付いている。	授業観察 ノート提出 定期考査
後期(12月～2月)	表計算ソフトの利用	・データの入力と形式 ・並べ替えと抽出 ・関数の利用	○ ○ ○		○ ○ ○	○ ○ ○	a:表計算ソフトを意欲的に利用し、学習に取り組もうとしている。 c: 表計算ソフトの使用方法を理解し、実習に活かしている d:関数を利用できるように知識・技術を身に付けている	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。